

協会記事

令和4（2022）年度優秀施工者国土交通大臣 顕彰及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長 顕彰受賞者の紹介

令和4（2022）年度優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）について、今年度は3年ぶりに顕彰式典が2022年10月18日（火）に開催され、それぞれ顕彰受賞者が対面で参加することができました。

当協会推薦では優秀施工者国土交通大臣顕彰者として2名の方が、また青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰者として1名の方が受賞されましたので、ご紹介いたします。

優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター：対象者は40歳以上65歳以下の者）は、建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事している建設技能者の中から、特に優秀な技術、技能を持ち、後進の指導、育成などに多大な貢献をしている方を国土交通大臣が顕彰する非常に荣誉なものです。今年度は全国で487名の方が受賞されました。

なお、優秀施工者国土交通大臣顕彰は1992（平成4）年に創設され、この31年間で今回受賞された2名の方を含め60名の方が当協会推薦で受賞されております。

また、青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター：対象者は39歳以下の者）は、建設産業における担い手確保及び育成方策の一環として、建設技能者の最高峰の顕彰である建設マスターに達するまでの技能向上のインセンティブを与えるとともに、建設技能者のキャリアアップステージの強化を図ることを目的として、2015（平成27）年度に創設された顕彰です。今年度は全国で106名の方が受賞されました。当協会推薦ではこの8年間で今年度の1名を含め、13名の方が受賞されております。

受賞者の方々には今後ますますのご活躍を期待いたします。

【顕彰受賞者の紹介】

○優秀施工者国土交通大臣顕彰

1. 浅野 幸司 殿

株式会社NESSの代表取締役兼職長として、長年にわたり日本エレベーター製造株式会社製エレベーターの据付工事に従事されております。中でも、高い技術力により某現場における昇降機更新工事において、大型かつ昇降行程の高い施工では用いないゴンドラ2台同時工法を採用し、作業効率の向上と工期短縮に寄与されました。また現場作業の傍ら、後進等へのOJTによる技術伝承及び安全指導にもご尽力されております。



浅野 幸司 殿

協会記事

いしわたり あきひろ
2. 石渡 明裕 殿

株式会社八洲機電の職長として、株式会社日立ビルシステム製エレベーターの据付工事に従事されています。特に北海道地区の高層エレベーターの施工にはなくてはならない存在であり、その高い技術力で東京、大阪エリア等でのプロジェクトにおいても力を発揮され、短工期要求に高い技術で応えてきました。加えて社内の安全競練会では、優秀な成績により「安全マスター」の称号も得るなど、後輩施工技能者の範となっております。



石渡 明裕 殿

○青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰

もりた しんご
1. 森田 新悟 殿

菱電エレベータ施設株式会社の職長として三菱電機ビルソリューションズ株式会社製の昇降機据付工事に従事されています。特にスパイラルエスカレーターにおいては世界有数の技術を有しており、海外での技術指導などグローバルな活躍をされてきました。また製作工場等へも改善提案活動を通じ、製品構造及び梱包改善に積極的に取り組んでおり、今後ますますの活躍が期待されます。



森田 新悟 殿